

高専英語プレゼンテーション地区大会の審査員を務めさせていただきました

2025年11月10日

- 2025年度東海北陸地区高専英語プレゼンテーションコンテストにおいて、本学語学センターの教員が審査委員を務めました。
- 参加した高専生の熱意と努力に敬意を払いながら、慎重かつ公正に審査を行いました。
- 語学センターでは、高専との英語教育に関する連携を積極的に推進しております。
- ご関心のある方は、どうぞお気軽に語学センター教員までお問い合わせください。

英語が
使える
高専生

第19回全国高等専門学校
英語プレゼンテーションコンテスト

THE 19th ANNUAL
ENGLISH PRESENTATION
CONTEST FOR STUDENTS IN COLLEGES
OF TECHNOLOGY

2026
1/24 SAT ▶ 1/25 SUN

国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：一般社団法人 全国高等専門学校連合会、全国高等専門学校英語教育学会 (COCET)
後援：文部科学省
主管：独立行政法人国立高等専門学校機構 津山工業高等専門学校
URL : <https://sites.google.com/view/precon2025>

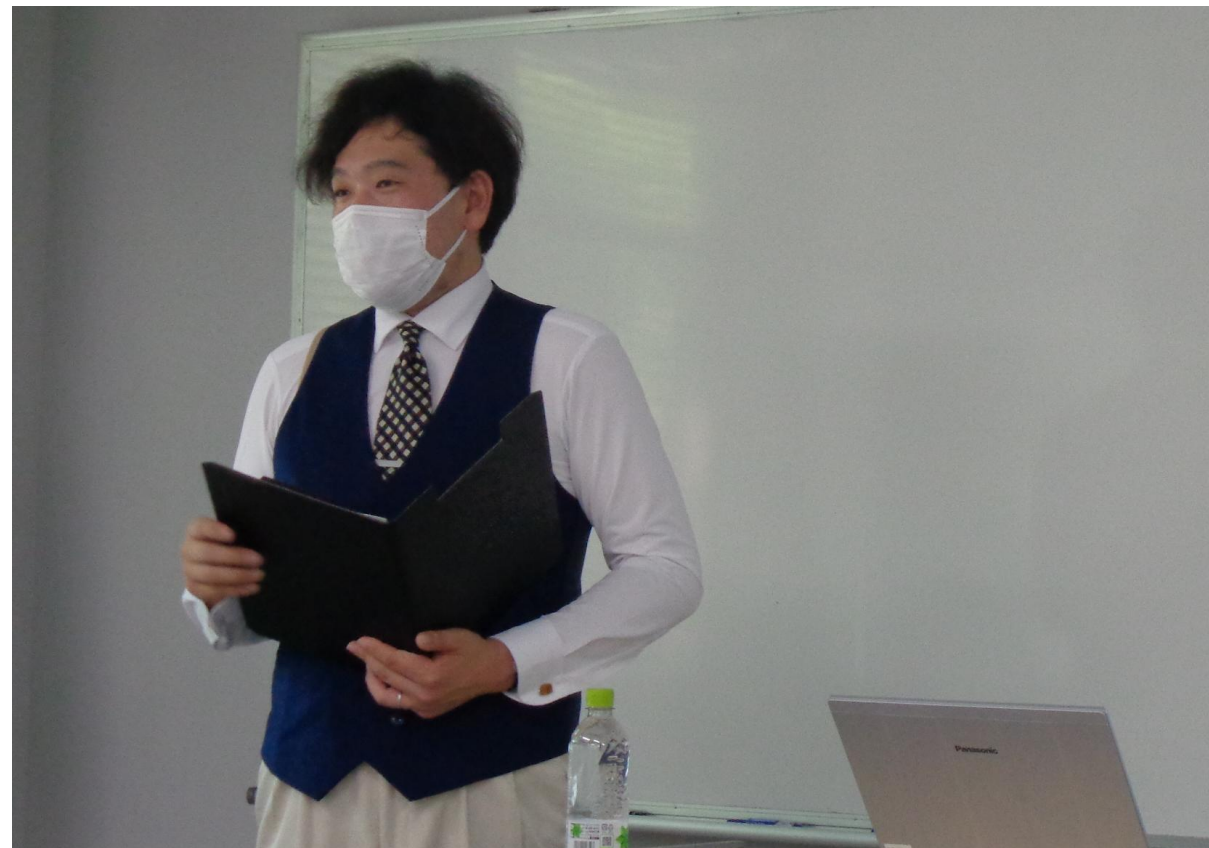
COCET



2025年度 語学センター主催FD講演会を実施しました

2025年 7月 29日

- 2025年度語学センター主催FD講演会を、県立広島大学地域創生学部の草薙邦広先生を講師にお迎えして開催しました。
- 今回は「大学における言語教育成果指標の開発と運用：CEFR・民間英語資格・大学独自ベンチマークの紐づけを中心に」を演題に、17名の教職員が参加しました。
- ご講演では、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）の誕生と、その歴史的背景、日本における英語教育の現状、そして、大学における英語教育のあり方について、先生の見解を伺いました。
- 語学センターでは、今回の講演内容を踏まえ、本学に後継者として、今後の改善・充実に向けた議論を今



学生SDGsプロモーターと長岡崇徳大の学生との交流会 「SDGs × English - NUT×NSU」を開催しました

2024年 12月 10日

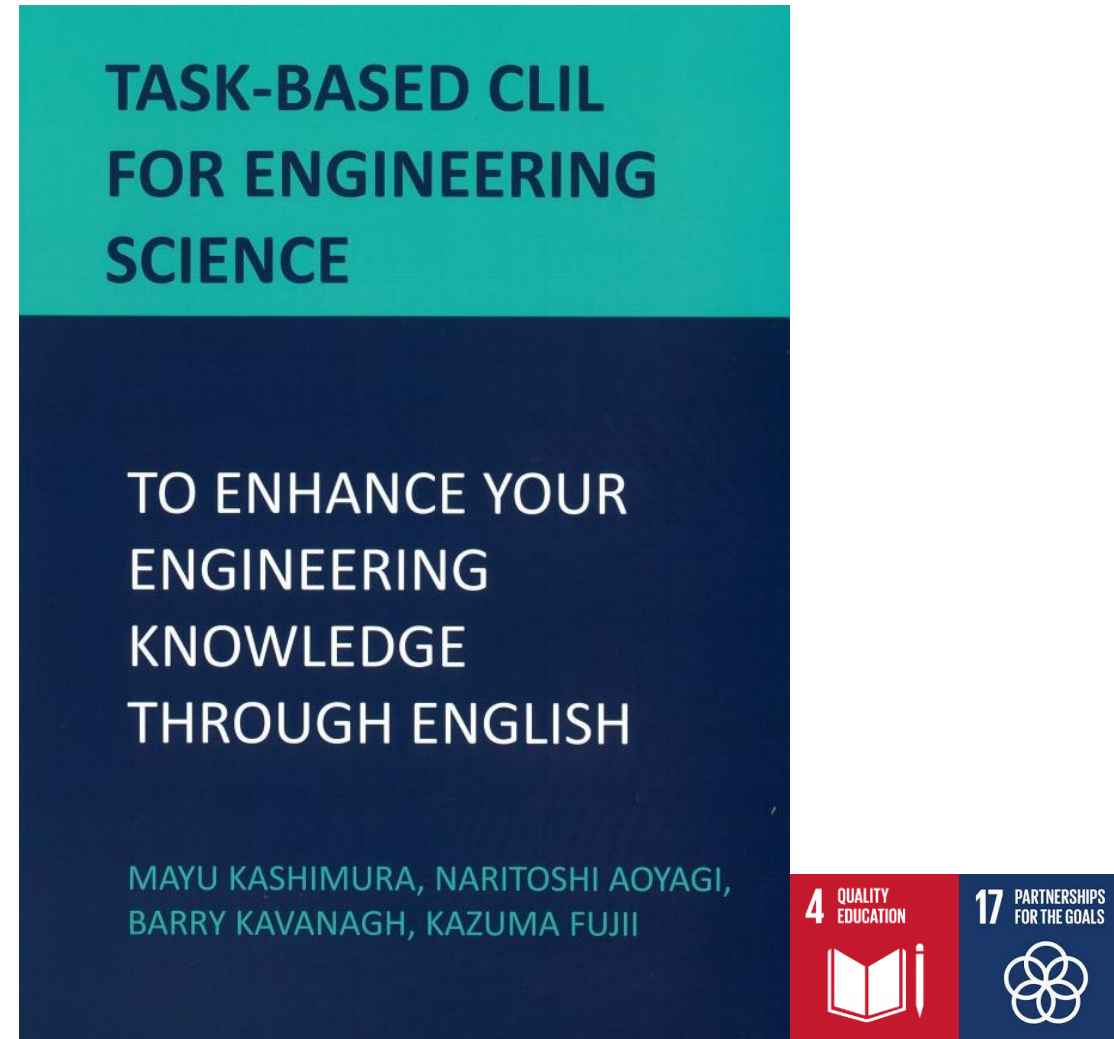
- 12月2日(月)、長岡崇徳大学において、本学の学生SDGsプロモーター7名と長岡崇徳大学看護学部2年生約40名が参加し、SDGsのゴール3（すべての人に健康と福祉を）をテーマとした交流会「SDGs × English - NUT×NSU」を開催しました。
- 交流会の冒頭では、スリランカ、バングラデシュ、中国からの本学の大学院留学生が、各国で直面しているSDG3に関する課題をテーマにしたプレゼンテーションを行いました。続いて、長岡崇徳大学の学生たちは、スリランカ、バングラデシュ、中国の3つのゴールをテーマに分かれ、それぞれの課題を理解し、解決策や具体的な行動案を協働で議論、発表しました。
- 異なる学部、国籍、学年が交わる貴重な機会となり、多様な視点を通じてSDGsの課題に向き合う大切さを実感する場となりました。



高専・本学学生用の英語教材（CLIL教材）の第3部ができました

2024年10月4日

- 東京高専、長岡高専、東北大学の先生方と一緒に、科学研究費補助金および、長岡技術科学大学 高専—長岡技科大共同研究のプロジェクトを通して、英語と工学を統合して学ぶ教材（CLIL教材）を作成しました。
- 高専や工学系学生向けの教材で、授業で活用していきます。
- 全4部構成の中の、第3部の教材です。
- Kashimura, M., Aoyagi, N., Kavanagh, B., & Fujii, K. (2024). *Task-based CLIL for engineering science: To enhance your engineering knowledge through English.*



2023年度第2回 語学センター主催FD講演会を実施しました

2024年 3月 11日

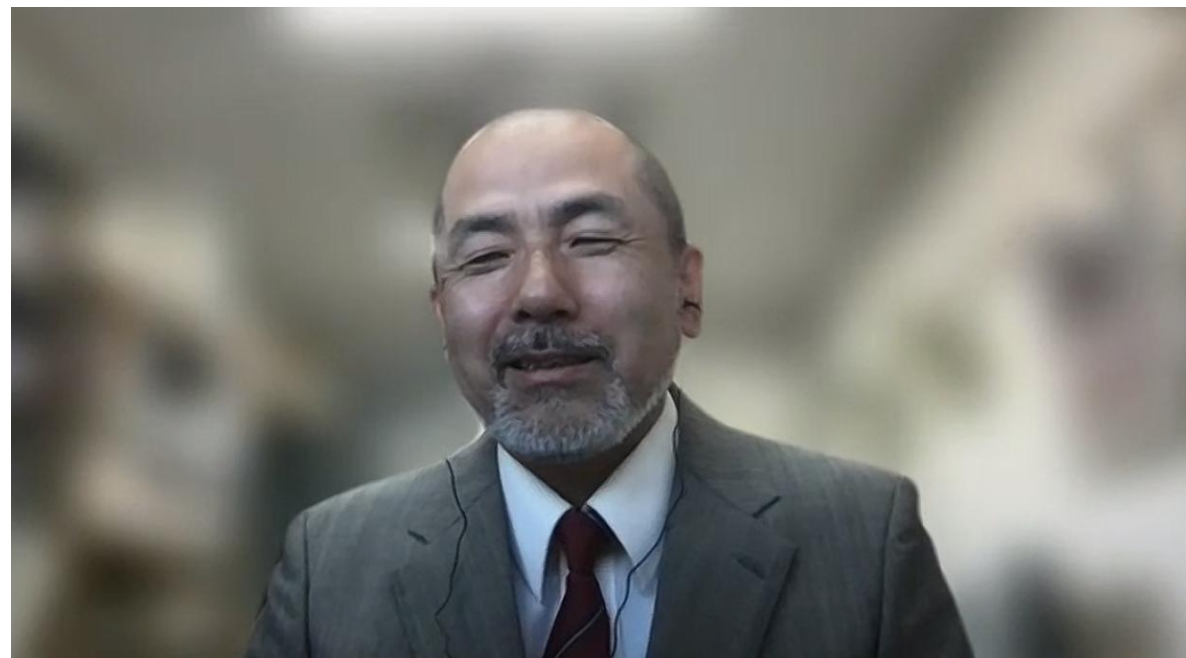
- ・ 豊橋技術科学大学 高専連携地方創生機構の市坪 誠先生を講師に迎え、2023年度第2回語学センター主催FD講演会を実施しました。
- ・ 「高専と技科大の国際交流」の演題の下、複数高専による教育改善、国際化に向けた取り組み、海外における高専設立などについてご講演いただきました。
- ・ 本学の教職員、非常勤講師に加え、高専の英語教員も参加くださいました。
- ・ 今回のご講演に基づき、高専からの効果的な接続を念頭に置きながら、本学における国際交流事業の検討と充実へつなげてまいります。



2023年度第1回 語学センター主催FD講演会を実施しました

2023年12月1日

- ・ 香川高等専門学校一般教育科の森 和憲先生（全国高等専門学校英語教育学会会長）を講師に迎え、2023年度第1回語学センター主催FD講演会を実施し、20名の教職員が参加しました。
- ・ 「高専英語教育の現状と課題ーデータに表れない問題点についてー」の演題の下、高専英語教育に関するさまざまなテーマについてご講演いただきました。
- ・ ご講演後の質疑応答も活発に行われ、本学の英語教育の改善、特に高専の英語教育の理解と本学との連携強化に向けて充実した機会となりました。



長岡技術科学大学—高専 英語教育情報交換会を行いました

2023年 8月 25日

- 長岡技術科学大学と高専の英語教育に関する連携のために、情報交換会を行い、本学語学センター教員と高専の英語教員が参加しました。
- 情報交換会では、高専における英語教育や動機づけの維持、国際交流の取り組み、編入学前の英語課題と取り組み状況など幅広い話題について、活発な意見交換がなされました。
- 今後も両機関における英語教育の向上につながる連携を推進していきます。

長岡技術科学大学英語教育改善のための
高専4, 5年次での英語教育連携の必要性と方向性

第1回 長岡技術科学大学—高専 英語教育情報交換会
2023年8月25日(金)



2023/8 高専—長岡技科大連携情報交換会

2



本学と高専間での英語教育連携の必要性と方向性について 提案発表しました

2022年 9月 5日

- 全国高等専門学校英語教育学会（COCET）第45回研究大会にて、本学と高専間での英語教育連携の必要性と方向性に関して、提案発表を行いました。
- 本学の英語教育の現状やデータに基づき、高専との英語教育連携の必要性と方向性を述べ、関心を寄せてくださった複数の高専の英語教員と情報交換できるメーリングリストを作成し、今後の連携を確かなものにした。



高専・本学学生用の英語教材（CLIL教材）の第2部ができました

2022年 5月 1日

- 東京高専、長岡高専の先生方と一緒に、「長岡技術科学大学 令和3年度高専—長岡技科大共同研究」のプロジェクトを通して、英語と工学を統合して学ぶ教材（CLIL教材）を作成しました。
- 高専や工学系学生向けの教材で、授業で活用していきます。
- 全4部構成の中の、第2部の教材です。
- Kashimura, M., Aoyagi, N., & Fujii, K. (2022). *Task-based CLIL for engineering science: To enhance your engineering knowledge through English.*

TASK-BASED CLIL FOR ENGINEERING SCIENCE

TO ENHANCE YOUR
ENGINEERING
KNOWLEDGE
THROUGH ENGLISH

MAYU KASHIMURA, NARITOSHI AOYAGI,
KAZUMA FUJII

高専英語プレゼンテーション地区大会の審査員を務めさせていただきました

2021年11月8日

- 2021年度東海北陸地区高専英語プレゼンテーションコンテストの審査委員を、本学語学センター教員の3名が務めさせていただきました。
- コンテストに参加した高専生のチャレンジ精神と努力に敬意を払いながら、審査基準に則り、慎重に、議論をして審査をさせていただきました。
- 本学語学センターでは、高専との英語教育連携を積極的に進めております。お気軽に語学センター教員までお声掛けください。



新潟県上越地区の高校の英語教員を対象にした講演の機会をいただきました

2021年11月8日

- 2021年度上越地区英語教育研究会で、新潟県上越地区の高校の英語教員を対象にした講演の機会をいただき、本学語学センター教員が担当いたしました。
- 講演では、「高校英語教育における英語多読の意義・導入・指導法・効果」という演題でお話をさせていただきました。
- 本学語学センターでは、高校との英語教育連携の強化も進めてまいります。

高校英語教育における
英語多読の意義・導入・指導法・効果
(Part 1: 理論編・多読導入編)

2021年度上越地区高等学校英語教育研究会

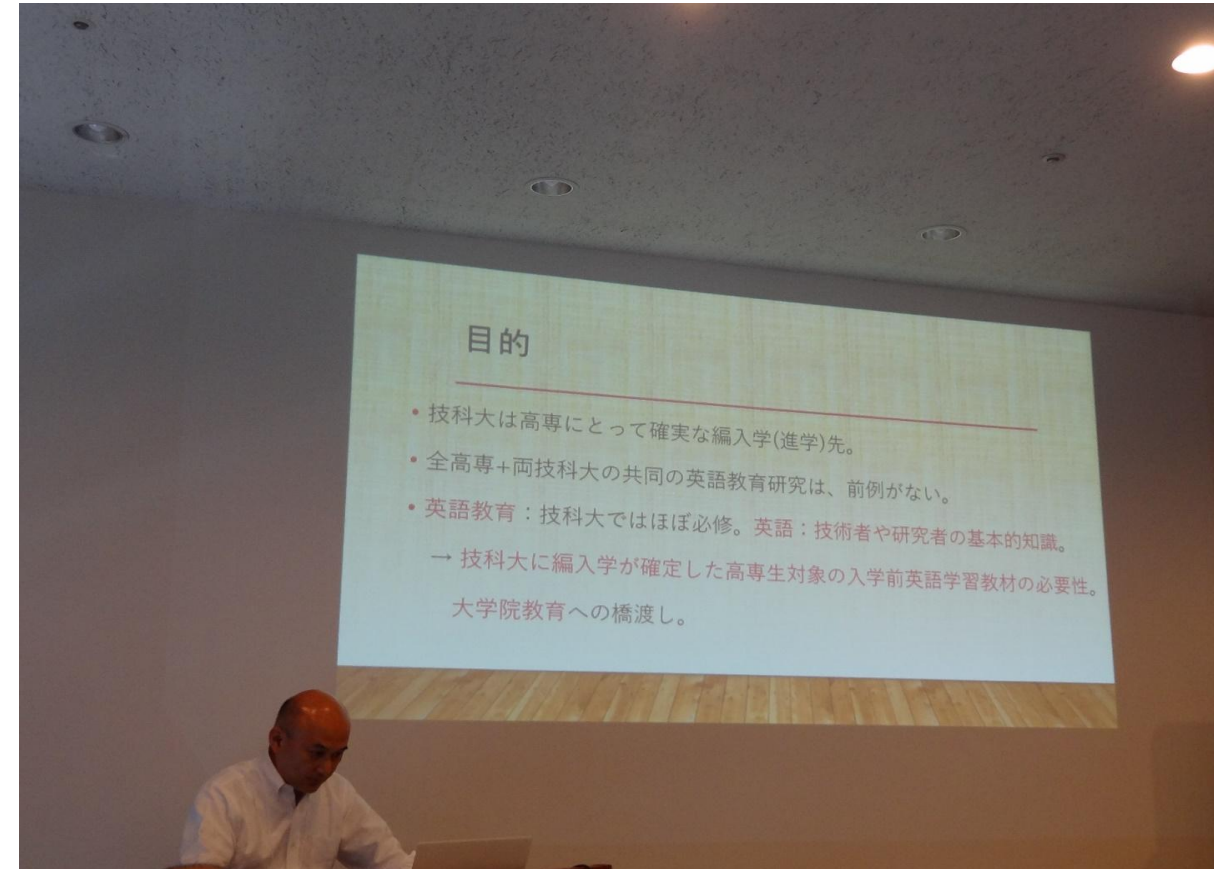
上越地区高等学校英語教育研究会



高専技科大間の英語教育連携をテーマにセッションを行いました

2019年 8月 26日

- ・ 令和元年度全国高専フォーラムにて、高専と技科大間の英語教育連携をテーマに、和歌山高専、岐阜高専、東京高専の先生方と共にオーガナイズド・セッションを行いました。
- ・ 本学からは、SDGsをテーマにした英語プレゼンテーションや、英語ミニ・ビブリオバトルなどの事例を報告し、昨年度末に本学教員が中心となって刊行した教材、*SDGs Fun Learning Book* (市坪 誠他著、丸善雄松堂) を使った連携を提案しました。
- ・ 高専からは、理工系学生のために高専教員が開発した教科書、*Fundamental Science in English I* (亀山 太一他監修、成美堂) を使った指導等が提案されました。



高専と長岡技科大間の英語教育連携について提案発表を行いました

2018年 9月 10日

- 全国高等専門学校英語教育学会
(COCET) 第42回研究大会のフォーラムにお招きいただき、語学センター教員3名が、高専と本学間での英語教育連携および本学の英語教育実践について発表しました。
- 英語教育における高専との連携に向けて、確かな一歩となりました。

